【重要】経常費補助金実地検査における検査項目について

本県では、私立学校に対する補助金の適正な執行の観点から、福岡県私立学校経常費補助金の交付を受ける学校法人等に対し、実地検査を実施しております。

預かり保育推進事業における実地検査項目は、主に以下のとおりです。

【主な検査項目】

① 預かり保育実施時間

- 預かり保育日誌等に記載の時間と調査票に記載の時間が一致しているか。
- **３０分未満の時間を切り下げ**ているか。
- 預かり保育の**事前準備や整理・後片付けの時間を実施時間に含めていない**か。

② 預かり保育担当者名及び担当者ごとの従事時間

- 預かり保育日誌等に、**担当者名及び担当者ごとの従事時間が正しく記載**されているか。

③ 最後の降園児の降園時刻

- 預かり保育日誌等に、**最終降園児の降園時刻を記載**しているか。
- 最終降園時刻と預かり保育の終了時間が一致しているか。

④ 最初の登園児の登園時刻（長期休業日、休業日、朝の預かり保育実施日のみ）

- 預かり保育日誌等に、**最初の登園児の登園時刻を記載**しているか。
- 最初の登園児の登園時刻と預かり保育の開始時間が一致しているか。

⑤ その他

- 朝の預かり保育を実施している場合、**朝の預かり保育に係る日誌等も整備**しているか。
- 作成された預かり保育日誌及び調査票に記載の内容は、教育･保育給付認定第1号認定児を対象としたものか。2号認定児を対象とする預かり保育が、算定の対象となっていないか。

以上①～⑤の観点から検査を行い、実態と異なる場合や書類の未整備があった場合は、必要に応じて補助金の返還を求める場合もあります。

※預かり保育日誌の作成にあたっては、別添申請様式中の「預かり保育日誌例」をご活用ください。